

平成30年度事務事業評価シート（重点戦略事業・施設等整備事業用）

1 基本情報

事業名	(仮称) 谷田・清戸市民の森整備事業		コード	2 - 3 - 1 - 1			
位置づけ	みどり活用プロジェクト		みどりがつながるまちづくり				
	自然とのふれあいや癒しの場としての里山の保全と活用						
事業期間	平成20年度 ~ 平成32年度	担当	都市建設部	都市計画課	課等長	高石 和明	
予算科目	会計 一般 款 4 項 1 目 1 事業	(仮称) 谷田・清戸市民の森整備事業					
根拠法令			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 補助事業			

2 事業概要 (Plan)

事業実施の背景	H21年度から千葉の里山・森づくりプロジェクト（県事業）を推進するため、谷田・武西地区においてNPOや事業者、行政などと協働し保全と活用システムを築き取り組みとして開始した。			
目的	対象（誰・何を）	意図（どういう状態にしたいか）		
	市民、環境関係団体	良好な自然環境を維持・保全し、里山や森林の新たな活用を図る。		
手段	・(仮称) 谷田・清戸市民の森を、地元代表者・関係団体等と市が連携・協働して新たな環境保全に取り組む仕組みを構築し整備			
	全体計画	H29年度計画	H30年度計画	H31年度以後計画
	162,387㎡	・土地所有者や地区との協議 ・区域の決定 ・事業(計画決定・用地買収・整備)に対応する制度の検討 ・維持管理(除草) ・民有地の賃借等目標面積：55,082㎡(累計)	・土地所有者や地区との協議 ・基本構想策定 ・維持管理(除草) ・協議会設置(市民・関係団体等で整備方法検討) ・民有地の賃借等目標面積：約8.1ha(概算、台帳面積、累計)なお、一部の土地については一部分のみ賃借等の交渉を行う予定である。	・維持管理(除草) ・協議会(維持管理方法を検討) ・基本計画 ・民有地の賃借等目標面積：8.1ha(概算、台帳面積、累計)なお、一部の土地については一部分のみ賃借等の交渉を行う予定である。
	※H27末現在取得済面積：107,305㎡			

3 取組状況 (Do①)

H29年度取組状況	土地所有者アンケートに基づき、整備区域案を作成し地権者代表者と協議し地権者との個別交渉に入ることに了承が得られた。 ※代表者会議に提示した整備区域案は、地権者との個別交渉を行う区域であるが、交渉の過程において協力いただけない又は隣地の協力申し出がある場合は区域の変更もある。	
改善策取組状況	前年度以前評価での改善項目	改善状況（前年度評価に基づかない改善事項等も含む）
	整備スケジュールの見直し	アンケートによる地権者の意向を把握できたので、これを基に地権者代表との協議を行い、整備区域案が決定でき地権者との個別交渉が可能となったため、H32年度に施設整備を行うこととした。

4 コスト (Do②)

区分		H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度予算	H31年度予算	H32年度予算
事業費計	A	263	224	66	18	52,376	63,607
財源内訳	国県支出金						
	受益者負担	B					
	地方債						
	その他						
一般財源		263	224	66	18	52,376	63,607

評価対象年度	H29年度
--------	-------

区分		H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度予算	H31年度予算	H32年度予算
人件費計	C	3,177	3,244	3,180	3,180	3,180	3,180
内訳	正職員	人数	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		人件費	3,177	3,244	3,180	3,180	3,180
	臨時職員等	人数					
		人件費					
総コストD=A+C		3,440	3,468	3,246	3,198	55,556	66,787
市民1人コストD/人口(円)		54.45	54.70	50.88			
受益者負担率B/D(%)							

5 指標 (Check①)

指標名		単位	区分	H27年度	H28年度	H29年度	H32年度	指標の説明	
①	(仮称) 谷田・清戸市民の森用地取得(賃借)面積率	%	目標	66	66	66	100	当初計画に対する(仮称)谷田・清戸市民の森事業用地取得面積率	
			実績	66	66	66			
	種別	成果指標	指標の方向	↑	達成率	99.8	100.0		100.0
	指標1単当たりコスト(千円)			-	-	-	-	コスト効率	-
②			目標						
			実績						
	種別		指標の方向		達成率	-	-		-
	指標1単当たりコスト(千円)			-	-	-	-	コスト効率	-

6 事業の評価 (Check②)

項目		評価	評価の理由・課題
有効性	指標目標を達成したか、意図の実現に近づいているか	○	整備区域案については地権者代表者会議の了承を得て個別交渉が可能となったが最終的な整備区域決定には個別交渉の結果後となり、なお時間が必要となっている。
	手段は適切か、施設等の整備水準は適切か	○	
効率性	業務プロセス(進め方・手続き)に工夫の余地はないか	○	土地所有者とは丁寧な協議が必要であり改善の余地はない。
	工法の見直しなど事業費の削減の余地はないか	○	
	補助金などの財源を更に活用する余地はないか	○	
	実施体制(事務分担など)に工夫の余地はないか	○	

7 今後の方向性 (Action)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 休廃止 (年度) <input type="checkbox"/> 終了 (年度)	
	<input type="checkbox"/> 整備内容・水準の見直し (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 整備スケジュールの見直し (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 業務プロセスの改善 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 工法や仕様の見直し (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 特定財源の活用 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員の活用 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期: H 年 月)	
改善内容		
改善により期待される効果		

平成30年度事務事業評価シート（重点戦略事業・一般事務事業用）

評価対象年度 H 29 年度

1 基本情報

事業名	治道みどりの推進事業		コード	2 - 3 - 2 - 1		
位置づけ	みどり活用プロジェクト		みどりがつながるまちづくり			
	市民によるみどりのネットワークづくりに対する支援					
事業期間	平成28年度～平成32年度	担当	市民環境経済部 環境課	課等長	川上 利一	
予算科目	会計 一般 款 4 項 1 目 4 事業	★治道みどりの推進事業				
根拠法令	白井市治道みどりの推進事業補助金交付要綱		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 補助事業		

2 事業概要 (Plan)

事業実施の背景	「花いっぱい運動」として、年2回、植栽活動を行う団体へ花の苗等の配布を続けてきたが、植栽時期が限定される等の課題があったため、団体が購入した草花の苗等の経費の一部を補助することとした。	
目的	対象（誰・何を）	意図（どういう状態にしたいか）
	市民・市民団体等	沿道のみどりを増やすことにより、癒しの空間を広げ、ウォーキングや散策の活用等による、市民の憩いの場を創出する。
手段	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 協働 <input type="checkbox"/> その他	
	・市内の沿道に草花を植栽する団体に対し、草花の苗等の購入に要した経費の一部を補助（一万円を上限）	

3 取組状況 (Do①)

H29年度取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・団体に補助金を交付（39団体） ・補助金を交付した団体に、団体名を記載した専用の看板を配布 ・市HPや広報紙による事業の周知・啓発の実施 	
改善策取組状況	前年度以前評価での改善項目	改善状況（前年度評価に基づかない改善事項等も含む）
	業務プロセスの改善	申請・実績報告の際、実施場所の写真を提出書類としていたが、高齢者等の団体から手続きが煩雑との意見があったことから、手続きを簡素化するため29年度申請分から職員が現場確認の際に写真を撮影する方法に変更した。

4 コスト (Do②)

区分		H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度予算	H31年度予算	H32年度予算
事業費計	A		347	365	466	654	654
財源内訳	国県支出金						
	受益者負担	B					
	地方債						
	その他						
	一般財源	0	347	365	466	654	654
人件費計	C	0	811	795	1,590	1,590	1,590
内訳	正職員	人数	0.10	0.10	0.20	0.20	0.20
		人件費	0	811	795	1,590	1,590
	臨時職員	人数					
		人件費					
総コストD=A+C	0	1,158	1,160	2,056	2,244	2,244	
市民1人コストD/人口(円)	0.00	18.26	18.18				
受益者負担率B/D(%)							

5 指標の推移 (Check①)

指標名		単位	区分	H27年度	H28年度	H29年度	H32年度	指標の説明	
①	補助金の交付団体数	団体	目標	-	60	40	60	市から補助金の交付を行った団体数	
			実績	-	35	39			
①	種別 活動指標	指標の方向	→	達成率	-	58.3	97.5		
			指標1単位当たりコスト(千円)	-	33.1	29.7	37.4	コスト効率	向上
②	種別	指標の方向	→	達成率	-	-	-		
			指標1単位当たりコスト(千円)	-	-	-	-	コスト効率	-

6 事業の評価 (Check②)

項目	評価	評価の理由・課題
必要性		
市が関与する必要性は薄れていないか	○	自立した団体活動を補助することで、行政が行うよりも安い費用で緑化活動が促進され、地域社会や市民に癒しや憩いの場を創出する効果がある。この点を勘案すると、市が関与する必要性や実施の意義は高い。
対象者の減少など事業の実施意義は薄れていないか	○	
事業を実施しないと市民や地域社会に不利益が生じるか	×	
対象や意図を限定又は拡充する必要はないか	○	
有効性		
国・県・民間に類似の事業・サービスはないか	○	交付決定後に事業中止した団体があったことから交付団体は39団体であるが、申請枠は受付開始後2か月で埋まり、その後も問い合わせがあったこと、市民によるカンナ街道再生についての意見などもあり、本事業の有効性は高いと考えられる。
指標目標を達成したか、意図の実現に近づいているか	×	
他事業との連携・統合の余地はないか	○	
手段は適切か、サービス水準は適切か	○	
効率性		
民間委託や市民団体等との協働の余地はないか	○	職員が写真撮影を行う形に変更したため、若干事務処理時間が増加するが、手続きについて見直しを行い、市民の負担軽減を図れるため効率的である。
受益者負担について見直す余地はないか	○	
業務プロセス（進め方・手続き）に工夫の余地はないか	○	
実施体制（事務分担など）に工夫の余地はないか	○	
市民・対象者ニーズの状況・内容	<input checked="" type="checkbox"/> 増加傾向 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少傾向 本事業は平成29年度が2年目であるが、1年目から交付申請団体が増え、申請枠が早々に埋まる等、対象者のニーズは増加していると思われる。	

7 今後の方向性 (Action)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 休廃止 (年度) <input type="checkbox"/> 終了 (年度)	
	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 目的(対象・意図)の再設定 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 手段・サービス水準の見直し (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 他事業との連携・統合 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 業務プロセスの改善 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 民間委託を導入・拡大 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を導入・拡大 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員の活用 (実施時期: H 年 月) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期: H 年 月) 	
改善内容		
改善により期待される効果		